

計算書類に対する注記（ウイング拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券等…償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

② 無形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金…従業員に対する賞与支出にあてるため、支給対象期間に基づく賞与支給見込額を計上しております

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人勤労者退職金共済機構の中小企業退職金共済制度に加入しております

4. 拠点が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当拠点区分の作成する計算書類は以下のとおりになっております

(1) ウイング拠点区分別内訳表（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成してございません

(3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

①（社会福祉事業）

・法人本部拠点区分

・特別養護老人ホーム「ウイング」拠点区分

ア 介護老人福祉施設サービス区分

イ 短期入所生活介護サービス区分

ウ 老人デイサービスサービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当事項はありません

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません

7. 担保に供している資産

基本財産建物	901,849,906 円
基本財産土地	0 円
計	901,849,906 円

担保している債務

設備資金借入金 (1年以内返済予定額を含む)	823,634,000 円
計	823,634,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地 (基本財産)	-	-	-
建物 (基本財産)	1,125,839,411	223,989,505	901,849,906
土地	21,698,409	-	21,698,409
建物	34,501,846	871,711	33,630,135
構築物	39,386,993	11,711,872	27,675,121
機械及び装置	12,755,280	7,972,010	4,783,270
車両運搬具	15,183,480	13,858,425	1,325,055
器具及び備品	53,278,747	46,647,084	6,631,663
権利	3,366,060	1,026,520	2,339,540
ソフトウェア	2,262,060	1,826,604	435,456
合計	1,308,272,286	307,903,731	1,000,368,555

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
	60,655,317	0	60,655,317
合計	60,655,317	0	60,655,317

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項はありません

11. 重要な後発事象

該当事項はありません

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項はありません